

# およそ 600 種の昆虫を確認



しゅ こんちゅう かくにん  
 ねん かつ にち やまとこおりやまし ちゅうがくせい さとう  
 2021年6月6日に大和郡山市において、中学生の佐藤れおさんによって奈良県では初記録となるミカドアゲハが採集されました。ミカドアゲハは最近の地球温暖化によって日本での生息域を東に北に広げており、兵庫県や大阪府でも見つかるケースが増えてきたことから、奈良県でもいずれ発見されるのではないかと考えられていたチョウでしたが、とうとう発見されたこととなります。

ねん かつ にち やまとこおりやまし ちゅうがくせい さとう  
 2021年6月6日に大和郡山市において、中学生の佐藤れおさんによって奈良県では初記録となるミカドアゲハが採集されました。ミカドアゲハは最近の地球温暖化によって日本での生息域を東に北に広げており、兵庫県や大阪府でも見つかるケースが増えてきたことから、奈良県でもいずれ発見されるのではないかと考えられていたチョウでしたが、とうとう発見されたこととなります。

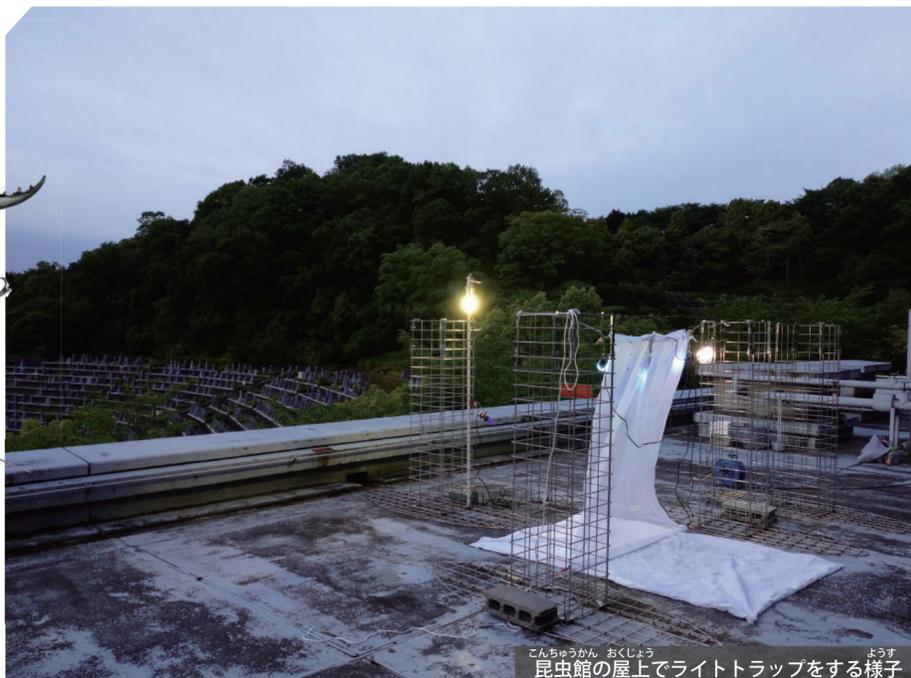
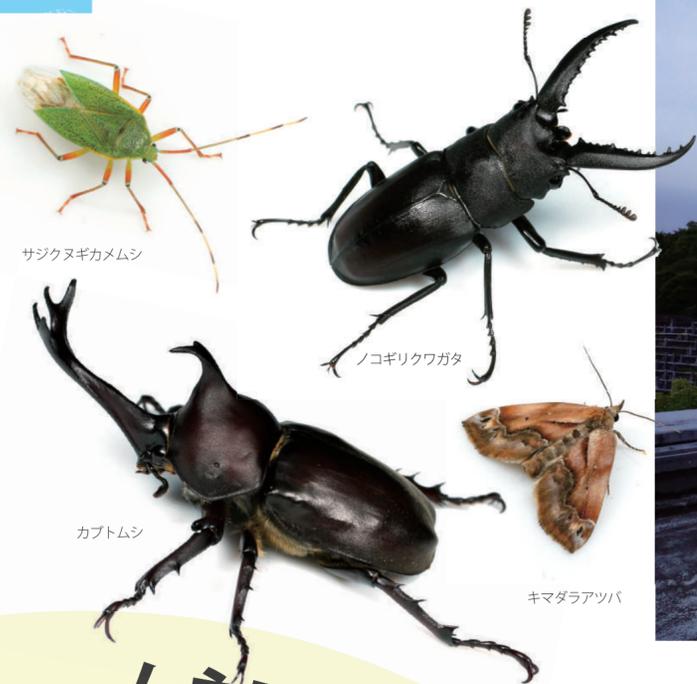
さとう こんちゅうせいしゅうちゅう み  
 佐藤さんによると、昆虫採集中に見なれない種類のチョウがいたので迷チョウと思い採集したとのこと。日ごろから昆虫をよく観察していたからこそ見つけることができた新発見でした。

さとう こんちゅうせいしゅうちゅう み  
 佐藤さんによると、昆虫採集中に見なれない種類のチョウがいたので迷チョウと思い採集したとのこと。日ごろから昆虫をよく観察していたからこそ見つけることができた新発見でした。

なほ、この記録はチョウやガの研究者の学会である日本鱗翅学会が発行する「やどりが」という雑誌において報告されました。

なほ、この記録はチョウやガの研究者の学会である日本鱗翅学会が発行する「やどりが」という雑誌において報告されました。

なほ、この記録はチョウやガの研究者の学会である日本鱗翅学会が発行する「やどりが」という雑誌において報告されました。



## ムネアカハラビロカマキリ



ちゅうごくゆらい がいらいしゅ にほん ねん ふくいけん  
 中国由来の外来種で、日本では 2009 年に福井県で初めて見つかりました。2018 年には奈良県でも奈良市や吉野町で見つかりましたが、この調査で橿原市でも確認されました。中国から輸入された竹ぼうきに卵が付いていたと考えられています。



## 奈良県で初めて!

# ミカドアゲハが発見されました

2021年6月6日に大和郡山市において、中学生の佐藤れおさんによって奈良県では初記録となるミカドアゲハが採集されました。ミカドアゲハは最近の地球温暖化によって日本での生息域を東に北に広げており、兵庫県や大阪府でも見つかるケースが増えてきたことから、奈良県でもいずれ発見されるのではないかと考えられていたチョウでしたが、とうとう発見されたこととなります。

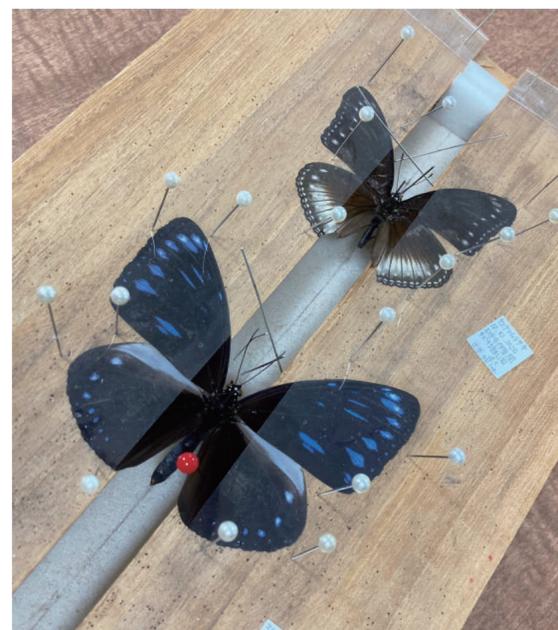
佐藤さんによると、昆虫採集中に見なれない種類のチョウがいたので迷チョウと思い採集したとのこと。日ごろから昆虫をよく観察していたからこそ見つけることができた新発見でした。

なお、この記録はチョウやガの研究者の学会である日本鱗翅学会が発行する「やどりが」という雑誌において報告されました。



佐藤れお・野川裕司・辻本始, 2021. 奈良県で初記録となるミカドアゲハを採集. やどりが (270): 33.

## 今後のイベント



### 企画展

## 「昆虫標本の作り方」

2022年4月12日～7月10日

昆虫標本を作ってみたい!でも、どうしたらよいか分からない。そんな悩みありませんか。そもそも標本にはどのようなものがあるか、昆虫標本を作るには何を準備する必要があるのか、実物を交えて紹介します!